

正しい使い方とこまめなお手入れで  
快適な生活を送りましょう。

家の部位別  
望ましい

# 設備商品のメンテナンススケジュール

部位	メンテナンススケジュール					
	自分でできるお手入れ・ご注意	自分でできる消耗品交換	5年	10年	15~20年	
<b>キッチン</b> 本体(幅2550) レンジフード ガス・IHコンロ 食洗機 浄水器・浄水器	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 排水トラップの掃除は、1週間に1回行いましょう。</li> <li>● レンジフード フィルター等の掃除は、1ヶ月に1回行いましょう。</li> <li>● コンロやグリルの掃除は使用の頻度で行いましょう。</li> <li>● 浄水器等のカートリッジは定期的に交換しましょう。(タイプにより交換時期は異なりますが、早めの交換をお願いします)</li> </ul>	ご使用期間全館に達して状況に応じてお取替えください。 <b>レンジフードの消耗品交換</b> (フィルター等) (約5万円~1万円程度) <b>ガス機器の消耗品交換</b> (ガスバルブヘッド、ガスバルブ等) (1万円~2万円程度) <b>IH機器の消耗品交換</b> (パルメータ、温度調整器等) (1万円~3万円程度)	<b>本体・各機器の部品点検・交換</b> 費用 1~5万円	<b>レンジフード、ガス、IHコンロなど機器本体の点検・交換</b> 費用 20~30万円	<b>本体・各機器の部品点検・交換</b> 費用 1~5万円	<b>キッチン本体交換</b> 費用 100~300万円
<b>洗面</b> 洗面台(幅750)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 排水トラップの掃除は、1週間に1回行いましょう。</li> <li>● 臭いなどの発生をきたす、異音、水垢や汚れ、こびりついた物等を落とすと、洗面ボウルが割れることがあります。</li> <li>● フレンジャー、あがき板などは使用しないでください。(水垢防止)</li> <li>● くりもれ防止は、こまめに実施しましょう。(鏡がけのみ)</li> </ul>	ご使用期間全館に達して状況に応じてお取替えてください。	<b>キャビネットの部品点検・交換</b> 費用 1~5万円	<b>本体点検・交換</b> 費用 15~30万円	<b>キャビネットの部品点検・交換</b> 費用 1~5万円	<b>本体点検・交換</b> 費用 10~30万円
<b>浴室バスユニット</b> 本体(1坪タイプ) 換気扇 その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 使用後の換気、乾燥は十分に行いましょう。(換気扇の掃除は、8時間開けらばOKです)</li> <li>● カビは発生しやすいので定期的に取ります。</li> <li>● 排水口のゴミ等は定期的な掃除を行いましょう。</li> <li>● 換気扇の掃除は十分にしましょう。</li> <li>● 排水トラップや排水口は取り外さないでください。(排水の色臭いがあります)</li> <li>● シーリング材が割れると漏水の危険性があります。定期的なチェックをしましょう。</li> <li>● 洗剤は適量に合ったものを使用するようにしてください。</li> </ul>	水性コーマパッキン、ゴム柱、シャワーホース等は、消耗部品です。交換頻度は、お買入或使用頻度により異なります。	<b>シーリング材・ドア点検・補修</b> 費用 5~10万円	<b>シーリング材・ドア点検・補修</b> 費用 5~10万円	<b>ユニット本体点検・交換</b> 費用 100~300万円	<b>シーリング材・ドア点検・補修</b> 費用 5~10万円 <b>換気扇本体・部品交換</b> 費用 1~5万円
<b>トイレ</b> 便器・タンク 温水洗浄便座	<b>便器・タンク</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 便器の掃除は1~2回に1回行いましょう。(換気扇の手垢)</li> <li>● 便器の掃除はこまめに行いましょう。(水垢剤・薬剤使用の手垢)</li> <li>● 温水洗浄便座</li> <li>● お掃除中は中性洗剤を使いましょう。(無臭洗剤・割れ防止)</li> <li>● ストレーナーの掃除はこまめに行いましょう。(水垢防止の手垢)</li> </ul>	(シャワーホース等) (換気扇パッキン)	<b>便器・タンク点検・部品交換</b> 費用 1~3万円	<b>便器・タンク点検・部品交換</b> 費用 1~3万円	<b>便器・タンク点検・部品交換</b> 費用 1~3万円	<b>便器本体点検・交換</b> 費用 20~30万円
<b>給排水器具</b> 混合水栓	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 金属メッキ部のさび等防止のため、カーワックスを送りましょう。(樹脂の部分はOK)</li> <li>● フレンジャー、あがき板などは使用しないでください。(水垢防止)</li> <li>● サーモスタットはパッキンの取替防止のため、毎年7月1日現在温度設定で2分間お湯を出してください。その後、温度設定ハンドルを必ず元の位置に戻してください。</li> </ul>	(シャワーヘッド) (換気扇パッキン)	<b>機能部点検・部品交換</b> 費用 1~5万円	<b>機能部点検・部品交換</b> 費用 5~10万円	<b>機能部点検・部品交換</b> 費用 1~3万円	<b>機能部点検・部品交換</b> 費用 5~10万円
<b>給湯機</b> 本体(24坪)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 給湯機本体やリモコンの汚れは、水に濡らした布で軽く取り除きを軽く拭いてください。換気扇のリモコン内部には必ず電池が入っていますので水がからないように注意してください。</li> <li>● 給水水垢や水の「ストレーナー」を月に1回程度は取り出して付着したゴミを取り除いてください。ゴミ等が付着するとお湯の出る量が少なくなることがあります。必ずお風呂を稼働してから行ってください</li> <li>● 1年1度または2年1度の点検は、換気扇にある換気口キャップフィルター部のゴミを取り除いてください。(1回月に1回行いましょう)</li> </ul>	(シャワーヘッド) (換気扇パッキン)	<b>点検・部品交換</b> 費用 1~5万円	<b>本体点検・交換</b> 費用 30~40万円	<b>点検・部品交換</b> 費用 1~5万円	<b>本体点検・交換</b> 費用 30~40万円

## 設備全般

お引渡し時に住まひの手引き、各設備の取扱説明書は確実に受け取り、注意すべき内容の説明を必ず受け、大切に保管してください。  
 日常のお手入れ、困った時の対応、上手な使い方の例、保証内容が記載されていますので、使用開始時は、住まひの手引き、各設備の取扱説明書を読み取って正しくご使用ください。

- ホームエレベーター、浄化槽は、法律によって維持管理が義務づけられています。維持管理契約を結び、保守点検を行ってください。
- 各設備の作動状況などを定期的に確認してください。少量の水漏れ・異音・異臭・作動の不具合などに気づいたら、速に点検・補修をお願いします。故障せずに、すぐに点検・補修を依頼し、重大な事故を防ぐためにご注意ください。
- 火災防止のため、コンセントに差しこんだプラグ周囲の埃は定期的に取り除いてください。
- 洗剤を使用する場合は、洗剤の使用説明書をよく読み正しくお使いください。
- 雷打時は換気扇が壊れる場合は、早めの交換をしましょう。

このスケジュールは...

住まひの機能・性能を維持するための住宅メーカー（契約した賃貸会社）に依頼したほうがよいメンテナンスとその費用の負担をきまめたものです。  
 家の部位別に、必要なメンテナンスを提案しています。家のメンテナンス計画を立てるための目安としてご活用ください。  
 建物によって仕様が異なりますので、不明な点は住宅メーカーまでお問い合わせください。

※このスケジュールは、お引渡し時のお手引き、各設備の取扱説明書に記載されている内容に基づいて作成されています。  
 詳しく知りたい場合は、住宅営業課のホームページ <http://www.hiok.net/gp/> をご覧ください。